

## 1 甲佐中学校版環境ISO宣言

甲佐中は、平成16年度から学校版環境ISOの取組を始め、今年で18年目になる。今年も昨年同様、ISOに対する意識を高め、「できることからはじめよう」をモットーに、「節電」「節水」「ゴミの減量化」の3つに取り組んできた。

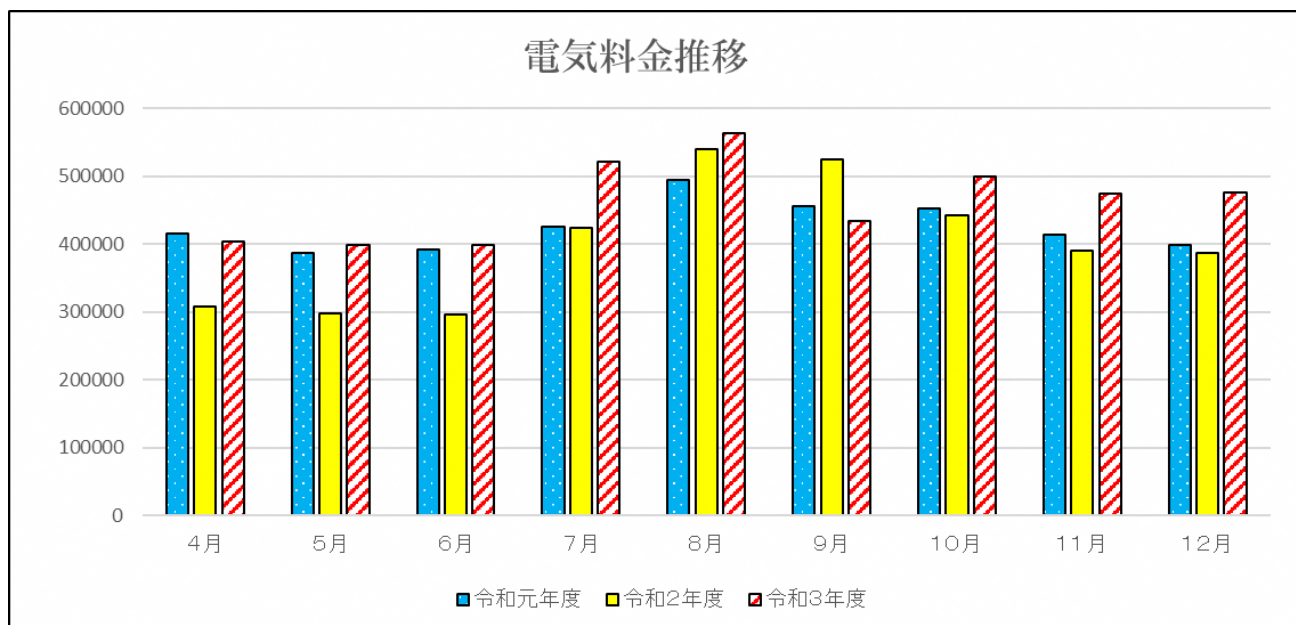
組織としては、生徒会専門委員会である環境美化委員会をISO推進委員会として位置づけ、令和3年度の宣言項目を次のように決めて取組を行った。

- 1 私たちは**節電**をします。
  - ・移動教室のときや放課後は教室や廊下の電気を消す。
  - ・晴れの日昼休みは電気を消す。
- 2 私たちは**節水**をします。
  - ・雑巾はバケツで洗う。
  - ・歯みがきのときに水を止める。
- 3 私たちは**ゴミの減量化**をします。
  - ・紙類やマスクのゴミを出さないようにする。
  - ・買い物時はエコバッグを使用する。

## 2 行動の内容及び記録

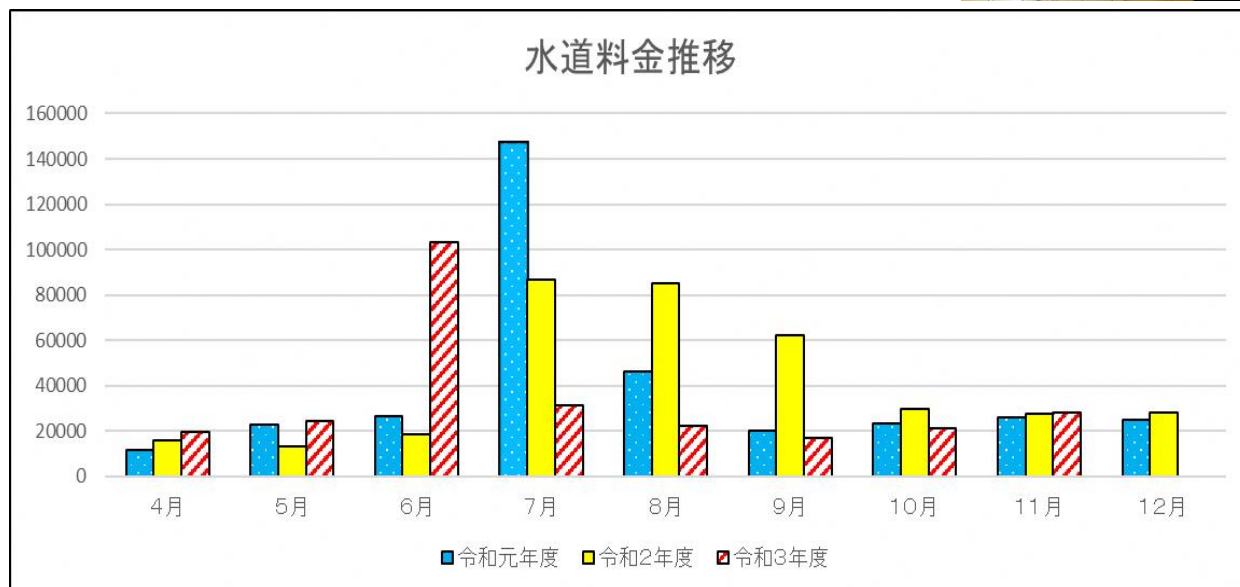
### （1）「節電」の取組

節電については、「移動教室の時や放課後に教室や廊下の電気を消す。」を重点事項とした。これまで以上に生徒一人一人の意識を高め、お互いに声を掛け合えることを目指した。今年度は感染症対策のため換気を行いながら冷暖房使用していたため、使用量が多くなった。



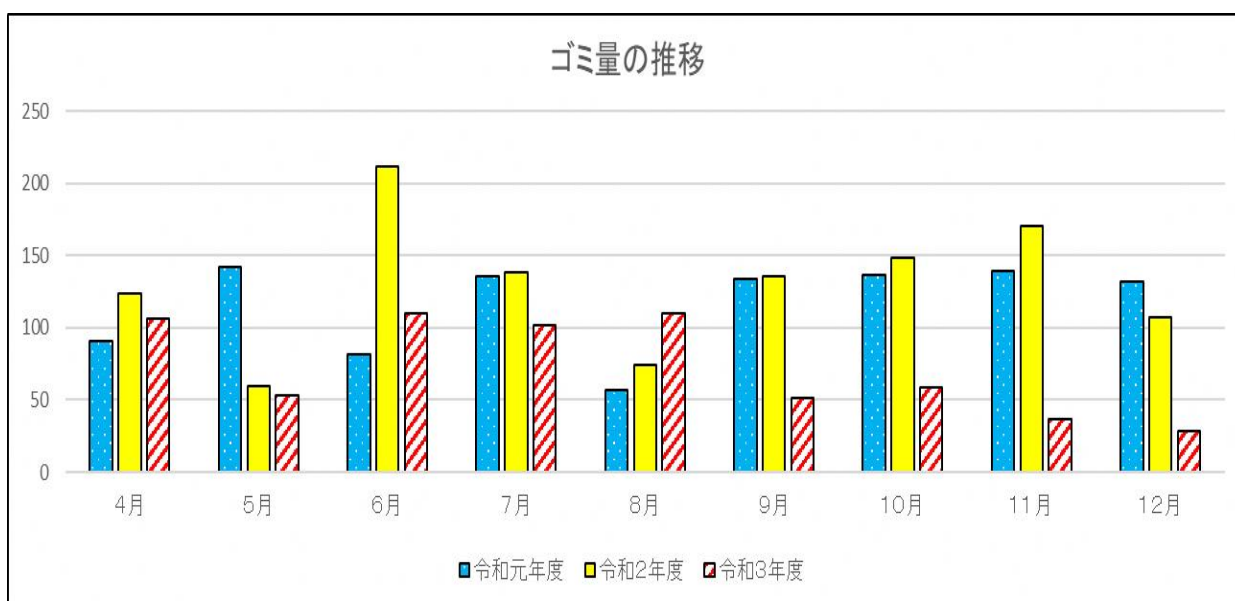
## (2) 「節水」の取組

節水については、「雑巾はバケツで洗う。歯みがきのときに水を止める。」を重点事項とした。清掃時や給食後の歯みがきで余分な水を出さないようにし、水の使用量の減少を目指して取り組んだ。歯みがきでのコップの使用は、昨年同様に継続して実践することができた。



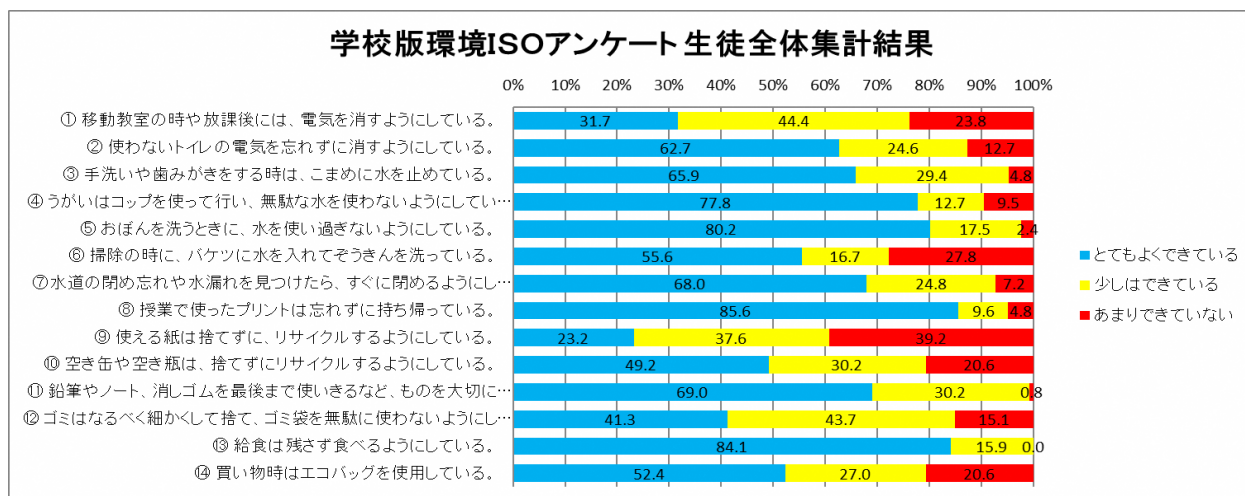
## (3) 「ゴミ減量化」の取組

ゴミの減量化については、「紙類のゴミを出さないようにする。」を重点事項とした。毎週金曜日のゴミ収集では、ゴミの場所と重さをすべて計量して記録している。ゴミが増えてきたときには、クラスや集会で呼びかけを行い、ゴミを減らす意識を高めようとした。



### 3 見直し(成果と課題)

12月に全校生徒に対し環境ISOについてのアンケートを行った。全体的に肯定的な意見が多く、生徒の意識も高まってきていると言える。



#### (1) 「節電」について

##### 〈成果〉

○「電気を消すよう意識している」と肯定的な回答している生徒の割合が76.1%で、約7割以上の生徒が節電を意識できている。

##### 〈課題〉

○昨年度よりも、「電気を消すように意識している」と肯定的な回答をしている生徒が7.9ポイント減少し、意識の低下が見られる。環境美化委員会を通じて節電の啓発を行う。

○常に換気を行いながらエアコンを使用していたので、使用量の増加が若干見られた。

#### (2) 「節水」について

##### 〈成果〉

○手洗いや歯みがきのときにこまめに水を止めている」と回答している生徒が昨年度は、60%に対し、今年度は90.5%と大幅に増加した。小学校から歯磨きの際には、コップを使用することを実践しているのも、それを継続できていることが結果につながっている。

○「掃除のときにバケツでぞうきんを洗う」と回答した生徒の割合が、昨年度は63%だったが、今年度は72.3%と約10ポイント増加した。

#### (3) 「ゴミの減量化」について

##### 〈成果〉

○全体として、昨年度よりも大幅にゴミの量が減少した。

○職員会議や授業で、タブレットを活用する場面が大幅に増えたことで紙の使用量が減り、ゴミの減量化につながった。

○裏紙を使うなどリサイクルを行っている。

##### 〈課題〉

○「使える紙は捨てずに、リサイクルするようにしている」の質問に対して、肯定的な回答をした生徒が約23%ととても少ないので、リサイクルを意識できるよう環境美委員会を中心に対策を考えていく。

#### (4) その他のアンケート項目について

##### 〈成果〉

○宣言に「買い物時はエコバッグを使う」とあるが、約8割の生徒が買い物時にエコバッグを使うと答えている。

##### 〈課題〉

○空き缶や空き瓶のリサイクルなど家庭での環境に対する意識に課題がある。学校での環境ISOの取組を、家庭での取組につなげていく必要がある。

○電気や水道の使用料やゴミの量の推移を表したグラフなど、掲示物を充実させることで教師、生徒一人一人の意識の高まりを目指す。